



# 草の根

第41回

No. 10

新日本婦人の会 浜松支部  
〒430-0907  
浜松市中区上島3-33-6  
TEL&fax 464-9881

軍事ではなく平和を！安倍9条改憲ストップ、核兵器禁止・廃絶へ

第29回全国大会に向けて 浜松支部いまこそ大きく！どの班も仲間ふやしを！

「声をあげ、生きづらい社会を変える！9条改憲ストップ、ジェンダー平等と持続可能な世界を」と11月2日・3日に第29回全国大会が開かれます。創立60周年へ新婦人大きくと平和とくらしを守る仲間をたくさん増やして、大会を成功させましょう。

中央常任委員会から「班と会員のみなさんへの呼びかけ」が届きました。班会や小組で読み合わせをしましょう。

現在  
会員 300人  
しんぶん 505部

10月は新婦人誕生月で～す

毎日が仲間づくりデーととらえて 全班1人と1部を！

何かしたい つながりたい  
本当のことが知りたいと思っている女性たちに

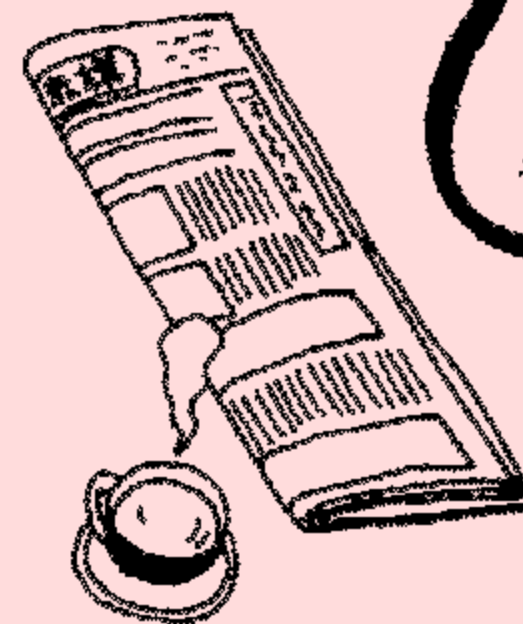
- ・子育て・教育を地域の共同で
- ・人間らしい働き方は
- ・食の安心・安全を
- ・高齢期を豊かに安心して暮らしたい
- ・安保法制廃止・戦争でなく希望を

新婦人でご一緒にと声をかけていきましょう



1962年10月19日に  
新婦人は創立された

今私たちが一歩踏み出すことで何かが変わるかもしれません。  
この人はダメと決めつけしないで、まわりの友人知人たちに目を向け、新婦人を語ることで仲間にお誘いしましょう。  
今、正念場です。  
このままでは会員・しんぶんがどんどん減っていきます。会員一人一人のみなさんに訴えます。今真剣に仲間を増やすことを共に踏み出しましょう



多彩で豊かな紙面、  
女性のメディアとして  
魅力が満載！  
特集記事も充実

### 班紹介しまくす

西山班 中村ひふみ

神久呂校区にある班員4名の西山班です。小組もありません。6月で仕事から解放された人、9月いっぱい解放予定の人もいて現役世代はいなくなり、時間ができるとあれもやりたいこれもやりたいと夢を語っていました。終活・健康体操。ノルディックウォーク・できたらリメイク、講師はいると…

8/3(土)の班会、全員参加で今後の予定について協議しました。9/21(土)10:00終活を計画しました。講師はコーポに依頼。会場は神久呂協働センター講座室、4名だけではもったいないから周りにお知らせしよう。会場近くにチラシ(100部)のポストイングもしよう決めました。

11月には班員の山口さんを講師に健康体操も予定しています。いろいろな取り組みの中で仲間がふえたらいいなと願っています。夢のままでおわらせないよう頑張ります。

「改憲も増税もNO！いのち最優先に  
軍事費削ってくらし、福祉、教育に」  
2019秋の行動にとりくみます

### <秋の3署名>

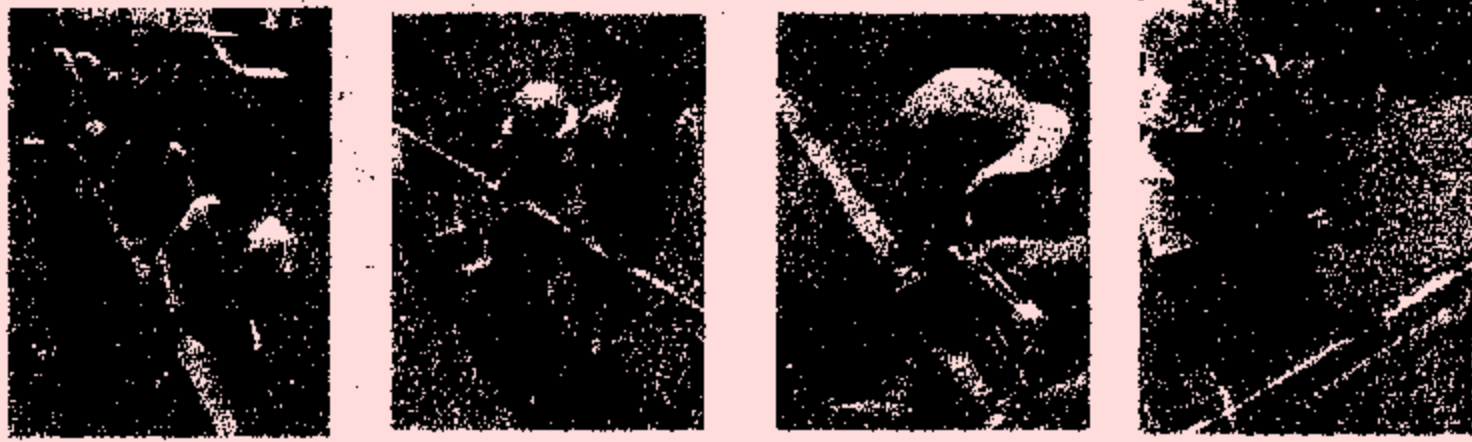
- ①社会保障—「社会保障制度の連続改悪をやめ、保育、医療、介護、年金などの拡充を求める」
- ②消費税—大軍拡は中止、消費税増税に頼る税制をやめ、税の使い方の根本的見直しを求める
- ③教育費—教職員を増やし、30人以下学級の早期実現、義務教育の完全無償化を求める

# 8月2つの企画がおこなわれました。わくわく企画第3弾「流しソーメン」 もう一つは「何でも包んじゃおう、クレープバイキング」

## 流しソーメン

8月10日(土)加藤宅にてわくわく企画の「流しソーメン」がおこなわれました。

夏日の暑い日でしたが、元気な参加者21人が集合。流れてきたそうめんが歓声が上がり、お箸で懸命に掬いっていました。そうめんの他にきゅうり、ぶちとまと、缶詰のみかん、ブルーベリーなども流れてみんな大喜びでした。ひとしきり食べると今度は流す方にまわったりと楽しんでいました。



## 何でも包んじゃおう、クレープバイキング

8月21日(水)若い世代チームの企画「何でも包んじゃおう、クレープバイキング」がおこなわれました。24人の参加者のうち10人が子どもたち。賑やかなスタートとなりました。つくるメニューの分担が決まり、大きな子は包丁を持って野菜を切り始め、小さな子たちはレタスをちぎったり、クレープつくりと大活躍です。おかず用中身(チンジャオロース、ラタトウユ、人参とじゃこいため、マッシュポテト、レタス、トマト、チーズ、ツナ缶、ハムなど)を前に何を包もうかと真剣な子どもたち。デザート(生クリーム、アイスクリーム、ブルーベリー、みかん缶、ジャムなど)も包んで、お腹いっぱい。食後は農民連の森嶋さんから、食のミニ講座を受けました



## 第57回静岡県母親大会in焼津 感想の続きを紹介し(草の根の発行が遅れ遅くなったことをおわびします)

細江班 伊藤房子

分科会に参加したいものがない。つもあり、迷いましたが私の疑問点①こんなに庶民の生活が大変になっているのに本当に消費税10%にするの?②国の地方債が進められているというけれどどういうこと?を知りたくて「私たちの税金はどうなっているの?」へ参加しました。静大の川瀬恵子先生が膨大な資料を基に90分の講義をされました。残念ながら難しく私の疑問はすっきりしませんでした。①水道・下水道事業の広域化の問題では、メンテナンスは市が行う。緊急事業は国が実施する。しかし、取り組む企業は外国で、地方に仕事は来ず、お金はおこない。②地方交付税の基準をトップランナー方式というものを導入し、推進し、公共事業の民間委託等の業務改革を実施している自治体の経費を地方交付税の基準にするというもの。2016年、2017年と民間委託、推定管理者制度導入がとんとんすすめられて

ほほえみ班 伊藤理子  
班から参加したメンバーたちの感想をまとめました。  
(分科会について)

・「親子で楽しむ人形劇」は小泉八雲を題材にしたもので3才から5才の子どもも怖さに興奮・素晴らしかった。

・「社会保障としての年金」若者に広がる「年金離れ」はあぶない。年金制度は退職後の生活費だけではなく、障害年金や遺族年金にもつながる大事な制度。これをより良くするための運動(年金裁判を含め、最低保障年金の確立や医療と介護の保障を求める)に参加し、声を出し続け

いる。学校用務員、学校給食、体育館管理、公園管理(2016年16業務、2017年2業務青少年教育施設、公立大学運営)地方交付税という金に絡めて、いくいく自治体壊しをしているということ。さらに2018年に窓口業務について検討されているという窓口業務とは戸籍、住民登録等の個人情報扱おう所。市民の個人情報報を民間に委託するなんて考えられないことではないですか。③公務員は1994年をピークに20年連続削減され、地方公務員は地方交付税トップランナー方式により、1994年328万人から、2014年274万人、2017年には230万人に減少。民間委託の問題は同時に、図書館、博物館、福祉業務など専門性の高い職種が含まれ、3年から5年の契約などとなっている。正規雇用から非正規雇用が拡大され、労働者の働かされ方の大問題となっている

④防衛関係費の急増。第二次安倍政権発足前の2012年度には約4.7兆円が2019年度には5.3兆円となり7年連続急増し

よう。↓年金を「個人の自己責任」としてはいけない。命の綱の社会保障だと痛感した。  
・オーブンニングでの書道パフォーマンスもコーラスもとても魅せられた(全体会について)  
・市長直々の挨拶に焼津の勢いを感じた。  
・食べ物大切さは分かっているつもりなのに、日々の多忙さに、改めて反省する機会になった。  
・書道パフォーマンスに圧倒された(力強い所作とチームワーク美しい文字に大拍手!)  
・食べ物がない(輸入品・遺伝子組み換え・規制緩和・種子法廃止)

過去最高を更新している。防衛関連の研究に対しては、大学への補助金を6億円から110億円に大幅拡大しているという。⑤片や格差と貧困の拡大が進んでいると共働き世帯・1人親世帯が倍加している。1人親世帯の貧困、子どもも貧困。保育園の待機児童数は2万人(4月)にもなっている。国の地方債の一端を学ぶことができました。  
全体会は会場全体に椅子が用意されていて感謝でした。市長さんのお話、第五福竜丸の乗組員さんのお話、食の問題の講演もとても良かったです。今年は高校が借りられて本当に良かったですね。地元の方々のご苦労を思いました。久しぶりの母親大会。たくさん元気もらいました。今年8月の第65回日本母親大会の成功を願うみんな参加の輪を広げていけたらと思います。実行委員会の皆さんありがとうございました

・「ごちそうとは「大切な人に安心して食べてもらえる料理」のこと。いのちを守るために良く考えて、つながって支える、食べさせたいと思えるものを選ぶことで社会が変えられる。「私たちは日に3度、社会をかえる機会がある」↓毎日の料理を作る視点が変わりました。  
・全体会の枝元なほみさんのほんわか優しい笑顔、笑いながら食の大切さと問題を伝えてみらい原点を確認できました。

